



みなと社協



社会福祉法人 (略称:港社協)
港区社会福祉協議会



ホームページはこちら▶
<http://www.minato-cosw.net/>

〒106-0032 港区六本木5-16-45

各係共通 FAX 6230-0285

E-mail info@minato-cosw.net

令和3年6月1日発行
(発行部数 73,600部)

No.118

－つながり・支えあうまちをつくるために－

Minato Council of Social Welfare

経営管理係 ☎6230-0280 地域福祉係 ☎6230-0281 ボランティア・地域活動支援係 ☎6230-0284 生活支援係 ☎6230-0282 成年後見推進係 ☎6230-0283 経営企画担当 ☎6230-0280

「閉じこもりがちの高齢者を外に出
そう！」という目的でサロンを
始めたことを思い出
し、原点に立ち戻
る機会にもなりま
した。

原点に戻るきっかけに

頻繁に参加していた人や、ひとり暮らしで気がか
りな人を中心に、はがきを書いて送ることにしまし
た。誰に案内を出そうか、何のために活動を続け
るべきか…と、迷うこともありましたが、

そんな中でも、企業とオンラインでつなぐ企画を
したり、LINEやZoomで仲間とつながったりと、
新たな挑戦もしました。この状況でなければ始め
なかつたことなので、コロナ禍にチャンスをもつた
と前向きに捉えています。

コロナ禍だからこそこのチャンスがあった

一時はサロンを中止しましたが、今は感染対策を
して再開しています。しかし「感染が怖いから行か
ない」という声も多く、歌や太極拳などの活動や
茶話会もできなくなりました。

なぎさサロン
Nagisa Salon



今だからこそ

「人とつながること」を考えよう

新型コロナウイルス感染症の影響で、人と会うこと、集まることが難しい今。
そんな中でも、これまでのつながりを途絶えさせないために、様々な工夫をして活動している人たちがいます。
今回は、地域の高齢者の居場所となっている2つのサロンに、
この1年であったことや、感じた思いを伺いました。



白金カトレアサロン
Shirokane Cattleya Salon



コロナ禍での取り組みで
新たな一面が

昨年の緊急事態宣言中は暑い時期
だったので、参加者のことが心配で、
「軒下ペットボトルのお茶を配って回
りました。一人ひとりとじっくりお話
することで、今まで知らなかった二面
を知ることができ、よりその人の思い
に寄り添えるようになりました。」

本人の意思を大切にしたい

サロンを再開してからも、無理にお
誘いしないように「もしよかったら…」
と声をかけました。何より本人の
意思を大切にしたいと思っています。
持病のある人などは参加を見合わ
せているので、スタッフが分担して、
電話や訪問は続けています。電話が
あるだけで嬉しいと言ってくれる人も
いるので、「この人がいつも連絡をく
れる」という関係性が、信頼や安心
につながっていると思います。

サロンでの話をきっかけに

コロナ禍によって、家族関係
や生活に変化が起きた参
加者もありました。
関係機関につなげ
て解決に至ったので
すが、これもサロン
が相談できる場所
だったからだと思
うと、サロンが防
波堤になって生活を
守れたのかなと嬉し
くなりました。



あなたもはじめませんか？

一步踏み出すための講座は次のページへ

問い合わせ 地域福祉係 ☎ 6230-0281 FAX 6230-0285

●港社協の広報紙「みなと社協」は、新聞（朝日、読売、毎日、日本経済、産経、東京）に折り込みしています（港区内）。

●ホームページにも掲載しています。●区役所・各総合支所・いきいきプラザ・区民センターなどの区の施設、港社協情報スタンドにも置いてあります。

一歩踏み出すための講座はコチラ！

地域福祉活動・ボランティア活動 パワーアップ塾

地域つながりづくり講座「はじめたいあなたに伝える10のコト」

港区に住んでいるけれど、近所につながりがないあなた。これから港区を「ジモト」にして生きていくあなた。今だからこそ、つながりづくりを始めたいあなたに伝えたい10のコト。

- 対象 港区在住、在勤、在学で、地域の福祉活動に関心があり、活動を始めたい人や始めたばかりの人

●とき 7月3日(土)午後1時30分～3時30分

●ところ 麻布区民協働スペースまたはオンラインツール(Zoom)にて受講

●講師 渡辺裕一(武蔵野大学人間科学部社会福祉学科教授)
- 定員 会場20人、オンライン20人(申込順)

●参加費 無料

●申し込み 6月30日(水)までに、電話・FAXまたはメールで、住所・氏名・電話番号、どちらの受講方法を希望するか(①会場での受講、または②オンラインツール(Zoom)での受講(電子メールアドレス必須))を明記し申し込み。



オンラインツール教え方・使い方講座

	講座内容	人 数	と き	講 師	ところ	対 象	持ち物
①	地域福祉活動・ボランティア活動 パワーアップ塾 「教えたい」と「使ってみたい」をつなぐ オンラインツール教え方講座	各10人 (申込順)	6月15日(火) 6月25日(金) いずれも 午前9時30分～ 正午(全2回)	NPO タブレット 利活用協会	麻布区民 協働スペース	スマートフォンやタブレットを持っており、ZoomとLINEのアプリのダウンロードをしている人で、オンラインツールの利用方法を地域の高齢者等へ教える意欲のある港区在住・在勤・在学の人	スマートフォン または タブレット イヤホン
②	オンラインで会話する方法を学ぶ オンラインツール使い方講座		6月15日(火) 午後1時30分～ 4時30分	港社協職員		スマートフォンやタブレットを持っており、地域活動でオンラインツールを活用したいと考えている港区在住・在勤・在学の人	※パソコンは対象外です。 ※参加費無料

申し込み 6月11日(金)までに電話・FAXまたはメールで、住所・氏名・電話番号・電子メールアドレスを明記し申し込み

問い合わせ・申し込み 地域福祉係 ☎ 6230-0281 FAX 6230-0285 ✉ chiiki@minato-cosw.net

心温まるご寄付をありがとうございました！

令和3年3月1日～4月30日受領分 ※敬称略・受領順(単位:円)

麻布仏教会	30,000	(公社)港区シルバー人材	
三田豊岡町会	30,000	センター	24,900
手芸グループあじさい	70,000	(NPO法人)日本入れ歯	
ライオン像募金塔	10,005	リサイクル協会	220,816
白金三光町会	20,000	高野定雄	2,208
芝商店会	10,000	文沢圭	10,000
麻布十番商店街振興組合	50,000	徐淑明	10,000
高野定雄	2,284	(株)A & E	10,000
麻布上筭町会 婦人部	20,000	匿名	10,000
文沢圭	10,000	匿名	50,000
徐淑明	10,000	匿名	10,000
(株)A & E	10,000	匿名	50
(一社)日本スポーツウエルネス		匿名	5,000
吹矢協会港おたっしや麻布支部	19,571	匿名	10,000
昭和電工(株)	45,000	匿名	17

法人・団体会員の皆さまをご紹介します。

令和3年3月1日～4月30日受領分 ※敬称略・五十音順

赤坂溜池町会	西新橋一丁目親和町会
愛宕母の会	(一社)日本クールシニア推進機構
(株)エフ・シー経営管理	(NPO法人)ハート・コネクションズ
(NPO法人)オクトマン	(株)林材本店
北四国町会	原工具(株)
真浄寺	BTRD
新橋仲通り会	(NPO法人)プラザみなと
新橋七丁目町会	(社福)奉優会 白金の森
(公社)成年後見支援センターヒルフェ港地区	港マジック同好会
(株)第一製版	南麻布一丁目東町町会
竹内貴金属工業(株)	南麻布富士見町会
重秀寺	ミュージック・コミュニケーターの会
東京都行政書士会 港支部	(株)リセールパリュール
虎ノ門三丁目広栄町会	六本木市西町会
南台寺	

問い合わせ 経営管理係 ☎ 6230-0280 FAX 6230-0285

ふれあい通信

かんがり

ひとり暮らし高齢者に「夏のお便り」を贈ってみませんか？

暑中見舞いのお便りを、区内の75歳以上のひとり暮らし高齢者へ贈る活動です。昨年は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため活動ができませんでしたが、今年は十分な予防対策のうえ、実施する予定です。皆さんのあたたかい心のこもった暑中見舞いはがきをお待ちしております。



はがきを書く際のお願い

- 暑中見舞い用の郵便はがきや63円分の切手を貼ったはがきを使用してください。(宛名面にお便りを書くはがきは使わないでください。)
- 宛名面には、何も書かないでください(後日、宛名を書くため)。
- お便りを書く面に、暑中見舞いのあいさつと、メッセージやイラスト等を書いてください。※あなたのお名前は書いていただいても結構ですが、住所は書かないでください。完成したはがきを、住所・氏名を明記した封筒に入れて、お送りください。

締め切り 7月9日(金)必着

<送り先>

〒106-0032 港区六本木 5-16-45 港区麻布地区総合支所 2 階 港区社会福祉協議会
ボランティア・地域活動支援係 ふれあい通信“かんがり”

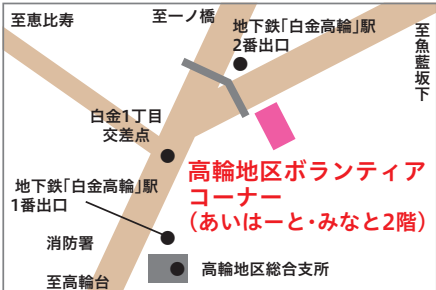
高輪地区ボランティアコーナー
移転のご案内

身近な地域でのボランティア活動を進めるため、「活動の場」「交流の場」「情報の場」として利用できる「地区ボランティアコーナー」を設置しています。

高輪地区ボランティアコーナーは、郷土歴史館等複合施設「ゆかしの杜」から、6月1日(火)に精神障害者支援センター「あいはーと・みなと」2階に移転します。

地区ボランティアコーナーを利用できるのは、ボランティアや市民活動を行う団体等で、事前に登録が必要となります。ぜひご利用ください。

また、ボランティア保険加入手続き等も可能です。職員在室時間(金曜日 午前9時30分～11時30分 ※祝日、年末年始除く)にお越しください。



精神障害者支援センター
あいはーと・みなと2階(高輪1-4-8)

問い合わせ ボランティア・地域活動支援係 ☎ 6230-0284 FAX 6230-0285

令和3年度 事業計画と予算

予算の概要

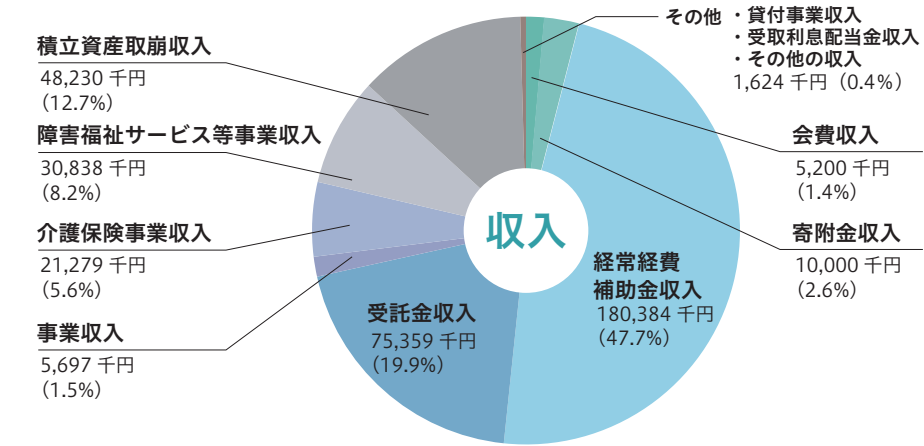
令和3年度の予算は、第4次港区地域福祉活動計画(後期)に基づき、編成しています。新型コロナウイルス感染症の影響により社会情勢が変化する可能性も踏まえ、創意工夫して事業を着実に実施するための所要の経費を計上しています。

前年度と比較し、第5次港区地域福祉活動計画策定に係る経費を計上し、事務費支出が増となっていますが、第1次港区社会福祉協議会経営戦略計画に基づき、財源の効果的活用や新たな財源の確保、経常的経費の節減に取り組みます。

予算総額は378,537千円で、前年度と比較し、約4%にあたる14,216千円の減となっています。

■ 予算総括表

(単位：千円)			
事業区分／拠点区分	令和3年度予算	令和2年度予算	比較増減
社会福祉事業区分			
地域福祉活動推進事業拠点区分	374,936	388,852	△ 13,916
緊急援護資金貸付事業拠点区分	31	36	△ 5
歳末たすけあい運動事業拠点区分	3,861	4,227	△ 366
(内部取引消去)	△ 291	△ 362	71
社会福祉事業区分 合計	378,537	392,753	△ 14,216
総 合 計	378,537	392,753	△ 14,216



事業計画の概要

■ 充実事業

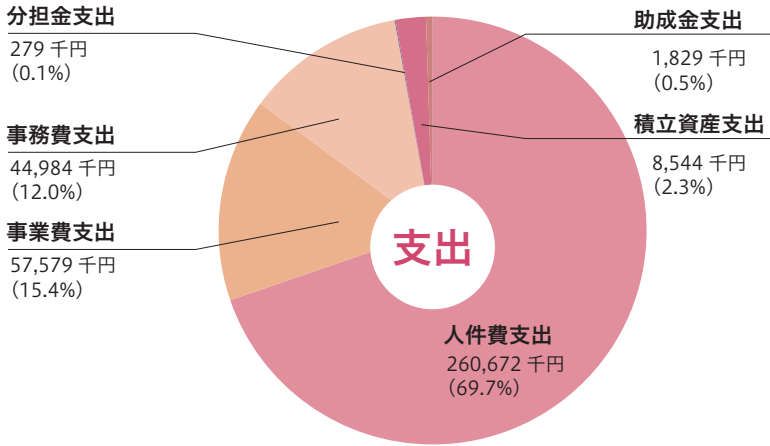
(単位：千円)	
法人後見	1,965
小地域福祉活動推進	3,134
地域福祉活動 参加促進講座	214
地区ボランティアコーナーの活用・整備等	1,948
普及啓発	13,299
情報スタンド設置	373

■ 再構築事業

(単位：千円)	
「ボランティア情報」の発行	1,836
地域福祉推進のための財源確保(旧福祉バザー)	0
港区地域福祉フォーラム	432

■ 臨時事業

(単位：千円)	
第5次港区地域福祉活動計画策定	5,936



問い合わせ 経営管理係 ☎ 6230-0280 FAX 6230-0285

第5次港区地域福祉活動計画(令和4年度～令和9年度)を策定します。

港社協では、区民による主体的な地域福祉活動を推進するための区民の行動計画として、地域福祉活動計画を策定しています。

今年度は、第4次港区地域福祉活動計画の最終年度を迎えるため、次期計画となる第5次港区地域福祉活動計画を策定します。

第5次港区地域福祉活動計画は、社会的孤立や社会的排除を生まず、地域生活課題への気づきや解決に取り組むために、地域福祉活動の役割が一層重要となっ

ていることを踏まえ、区民が主体となり、地域の様々な団体や関係機関、行政などと連携しながら取り組む地域福祉活動を一層推進するための行動計画として策定します。

策定にあたっては、第5次港区地域福祉活動計画策定委員会を設置して検討するほか、地域の皆さんからのご意見等をいただき、令和4年3月に策定する予定です。

第5次港区地域福祉活動計画策定委員会 委員名簿

- ◎ 山崎 美貴子 神奈川県立保健福祉大学 顧問・名誉教授
- 山下 興一郎 淑徳大学総合福祉学部社会福祉学科 准教授
- 藤田 耕一郎 (一社)港区医師会 会長
- 河村 健夫 港法曹会
- 西 清子 港区民生委員・児童委員協議会 会長職務代理
- 岩間 貞子 港区赤十字奉仕団 委員長
- 竹下 邦彦 (公社)港区シルバー人材センター 会長
- 堀 信子 港区心身障害児・者団体連合会 会長
- 小門 謙 (一財)港区国際交流協会 事務局長・常務理事
- 成田 寛一郎 高輪地区高齢者相談センター 施設長((社)福)奉優会)

- 出野 泰正 赤坂青山町会連合会 会長
- 長尾 哲治 港区商店街連合会 副会長
- 高木 信之 港区介護事業者連絡協議会 副会長
- 石川 啓子 チャレンジコミュニティ・クラブ 代表
- 中島 佳世 (一社)みなとこぞってネットワーク 代表理事
- 斉藤 由美 (株)東京ソワール 社長室 CSR担当
- 山口 耕樹 中高年事業団やまて企業組合 統括責任者
- 安達 佳子 港区子ども家庭支援部子ども家庭支援センター 所長
- 野上 宏 港区保健福祉支援部保健福祉課 課長

◎ 委員長 ● 副委員長

第1次港区社会福祉協議会経営戦略計画(令和3年度～令和8年度)を策定しました

地域福祉活動計画の推進力を高め、法人理念を実現させていくことを目的に、組織基盤を強化する人材、財政および運営に関する一体的な計画として策定しました。詳細は、港社協ホームページ (<http://www.minato-cosw.net/>) をご覧ください。

問い合わせ 経営企画担当 ☎ 6230-0280 FAX 6230-0285

地域の皆さんのたすけあい おむすびサービス(有償在宅福祉サービス)

高齢や障害、病気・けが等で困りの人に対し、家事や外出の付き添い等のお手伝いをします。普段行っている家事等の経験を活かし、短い時間でも活動が可能です。介護等の経験は問いません。あなたの時間を活かしてみませんか？

※介護等の専門的な活動はありません。※事前に会員登録が必要です。詳しくはお問い合わせください。

活動時間	月～金曜(祝日、年末年始を除く)午前9時～午後5時(原則2時間以内)
年会費	2,000円(更新時1,000円)
謝礼金	1時間800円・1,200円

協力会員募集



問い合わせ ボランティア・地域活動支援係 ☎ 6230-0284 FAX 6230-0285

朗読奉仕グループ「Qの会」の協力により『みなと社協』の音訳CD(DAISY)を作成しています。貸し出しを希望される方はご連絡ください。経営管理係 ☎ 6230-0280

問い合わせ・申し込み

ボランティア・地域活動支援係

☎ 6230-0284 FAX 6230-0285

港区バリアフリーマップ

ボランティア募集

港区バリアフリーマップは、高齢者、障害者、乳幼児連れの人が安心して外出できるよう、港区内の公共施設や交通施設、公園、公衆トイレ等のバリアフリー設備情報を紹介したオンラインマップです。

ホームページに載せるデータを作成するための、検討や現地調査に参加いただけるボランティアを随時募集しています。

バリアフリーに関心のある人、障害についての理解を深めたい人等、どなたでも歓迎です。

【充実検討会】

港社協で年に5回程度、今後の予定や調査等についての話し合いを行っています。

【おすすめコースの作成】

誰もが楽しく外出できるよう散歩コースを作り、実際調査をしています。

【道路上のバリアフリー調査】

道路の傾斜や歩道の幅、点字ブロックの敷設等、年10カ所程度調査します。

バリアフリーマップのホームページは“港区バリアフリーマップ”で検索できます。

障害者（児）ボウリング大会の中止について

例年8月の第3土曜日に開催している本大会ですが、新型コロナウイルス感染症の感染状況を踏まえ、昨年度に引き続き、令和3年度も中止とさせていただきます。

ボランティアスキルアップ講座「動画で広報しませんか」

【対 象】港区在住・在勤・在学者でWindows10搭載のノートパソコンを所有し、ボランティア活動等の広報で使う動画制作に関心のある人

※メールの送受信とWi-Fiの接続ができる人

【と き】①6月11日（金）午前10時30分～午後3時（途中休憩あり）②6月18日（金）午後1時30分～3時③6月25日（金）午後1時30分～3時（全3回）

【ところ】六本木区民協働スペース

【内 容】動画を制作するための撮影から編集の仕方までを学ぶことができる講座です。

【定 員】10人（申込順）

【申し込み】6月7日（月）までに、電話・FAX（住所・氏名・連絡先を明記）で申し込み

新型コロナウイルス感染症の影響による減収等で生活費にお困りの人へ

緊急小口資金・総合支援資金の受付は 6 月末までです

新型コロナウイルス感染症の影響による収入減等で生活費にお困りの人へ、生活福祉資金特例貸付（緊急小口資金・総合支援資金）を実施しています。

申請受付は、6月末で終了となる予定です（申請期日を過ぎた場合や、申請書類に不備がある場合は受付できませんのでご注意ください。早めに申請してください）。

詳しくは、港社協ホームページ（<http://www.minato-cosw.net/>）をご覧ください。

問い合わせ

生活支援係

☎ 6230-0282

FAX 6230-0285

2021 夏！体験ボランティア

子どもも大人もボランティア活動を体験してみませんか？複数の体験メニューを用意してお待ちしています。

【対 象】小学生以上

【参加条件】説明会にボランティア活動体験をする本人が参加すること※リモートでの体験メニューを選択した場合、説明会参加不要

【説明会】

【と き】

①7月11日（日）午前10時～11時30分

②7月11日（日）午後2時～3時30分

③7月13日（火）午後5時30分～7時

④7月15日（木）午後5時30分～7時

⑤7月21日（水）午後5時30分～7時

【ところ】麻布区民協働スペース

【定 員】各回20人（申込順）

【申し込み】7月1日（木）～各説明会前日（土・日、祝日を除く）までに電話・FAX（住所・氏名・年齢・学校名・学年・電話番号を明記）で申し込み

【ボランティア活動体験】

【期 間】7月26日（月）～8月31日（火）

【体験先】高齢者・障害者施設、保育園、ボランティア団体、自宅等

【体験メニュー】7月1日（木）以降に、港社協ホームページ（<http://www.minato-cosw.net/>）をご覧ください。

【参加費】無料 ※別途ボランティア保険料350～1,400円

新品のタオルを募集しています

ご家庭や職場等にある未使用のハンドタオルやフェイスタオルをぜひご寄付ください。ご寄付いただいた品物は港区内の福祉施設へ寄付いたします。※新品に限ります。

【受付場所・時間】港社協ボランティア・地域活動支援係（土・日、祝日を除く、午前9時～午後5時）

【受付期間】7月30日（金）まで

問い合わせ・申し込み

成年後見推進係

☎ 6230-0283 FAX 6230-0285

弁護士による福祉専門相談

高齢者や障害者等の成年後見に関する相談や、財産管理、相続、権利侵害、福祉サービスの利用に関するトラブル等についての法的な相談に弁護士が応じます。

ホームページから寄付ができるようになりました

ソフトバンクが提供する募金プラットフォーム「つながる募金」の仕組みを利用し、ホームページから港社協への寄付ができるようになりました。

「つながる募金」は、パソコンやスマートフォンでどこからでも寄付が可能です。

クレジットカードで寄付ができるほか、ソフトバンクでスマートフォンをご利用の人は、利用料金の支払いと一緒に継続的な寄付をしたり、Tポイントによる寄付も可能です。寄付金は、港社協の実施する地域福祉活動事業に活用させていただきます。詳しくは、港社協ホームページ（<http://www.minato-cosw.net/kifu/>）をご覧ください。

問い合わせ

経営管理係

☎ 6230-0280

FAX 6230-0285

港社協の苦情解決制度

■苦情解決制度の目的

○本会事業の利用者の権利の擁護

○事業の迅速な改善

○本会事業に対する社会的な信頼の向上

▼

福祉サービスの向上

令和3年度苦情解決の体制

苦情受付担当者	各係に職員1名配置
苦情解決責任者	奥野佳宏（常務理事）
第三者委員	大山皓史（弁護士）
	村山俊司（民生委員・児童委員）
	柴崎加代子（地域住民）

苦情の受付

苦情は面接（来所）、電話、書面などにより、苦情受付担当者が随時受け付けます。

なお、第三者委員に直接申し出ることもできます。

問い合わせ

経営管理係

☎ 6230-0280

FAX 6230-0285

●次号は令和3年8月1日発行です。

4